

新津第一中学校CSだより



NO. 1

令和8年6月発行

新津第一中学校区学校運営協議会事務局

一中のホームページ

令和8年5月18日、今年度第1回の学校運営協議会が開催されました。新しい委員への委嘱状交付がなされた後、石原校長より挨拶があり、順調なスタートを切った生徒たちの様子が報告されました。その後、学校の経営計画、教育課程の編成、教育ビジョンについて説明がありました。学校経営の目標では自己肯定感、自己有用感、自己効力感の向上、教育ビジョンでは、保護者、地域との連携強化、そして、働き方改革が重要視されています。

学校経営

学校経営において大切にしたいこと

目指す学校 「一人一人の可能性を引き出し、力を伸ばし、自信と誇りをもたせる学校」

「自己肯定感」(自分には価値がある)

「自己有用感」(自分は誰かの役に立っている)

「自己効力感」(自分ならできる、きつとうまくいく)

教育ビジョン

保護者・地域ともにWell-Being ～働き方改革の先には子ども達と向き合う時間の確保～

その他、教頭より予算について詳細が委員に共有されました。また、部活動の参加率や平日の電話対応時間の変更について説明がありました。

委員の方からは職員の土日の勤務について質問があり、教頭から部活動の顧問の先生の兼職兼務について説明がありました。



会長	馬場 一也	地域代表
副会長	高塚 俊郎	
委員	渡辺 菱三	
	小松 茂夫	
	小嶋 孝代	
	小山 裕史	
	市嶋 範恵	
河野 綾子	保護者代表	
荒井 太郎		
学校職員	皆川 広明	
	石原 直樹	校長
	渡部 睦	教頭
事務員	長場 智史	主幹
	菅井 葉子	地域教育コーディネーター

第二部 令和8年度地域と学校パートナーシップ事業推進会議

第二部では、さらに8名の地域の方と生徒会からの4名にも加わっていただき、地域と共にやりたいことをテーマに意見交換しました。

生徒から提案 — 地域と共にやりたいこと

- 清掃イベントとして公園や施設の草取りを夏休み前にやりたい
- デジカメで商店街の写真や動画を撮りたい。まちなか文化祭でスクリーンを設置して映像を流してもらいたい
- 新津うまいもの展を開きたい
- 地域の人にも学校田で稲刈り体験をしてもらう
- 商店街の絵のないシャッターに絵を描く
- 商店街で子どもたちにやってもらいたいことについてアンケートを取る
- 「いじめ見逃しゼロスクール」を地域の人にも見てもらいたい
- 新津夏祭りの運営に参加し、屋台などの準備を手伝いたい
- つるし雛のような地域に飾るもの（桜・ハロウィーン）を作って飾る
- 体育祭、生徒総会に地域の人にも参加してもらう

地域の方からは、地域のイベントにはぜひ参加してもらいたい、商店街にも働きかけたいという多くの声がありました。一方、既存の地域の行事への中学生の参加率が低いという指摘もありました。また、実際に思っていることが実現可能かどうか、どんなことができるのか、まずは商店街を歩いてみて現状を把握したらどうかという意見もあがりました。

実際できるかどうか、どのように関わられるのか、今後も一緒に考えていくということで、時間いっぱい活発な意見交換がなされ、会議を終了しました。

参加してくださった地域の皆さま

同窓会会長	本望 隼一
新津中央コミュニティ協議会会長	中村 信也
中央地区民生委員会会長	会田 政弘
新津西部コミュニティ協議会会長	蓮沼 美宣
西部地区民生委員会会長	長井 厚
新津青年会議所副理事長	土田 純一
秋葉区社会福祉協議会	森岡 薫
新津地区公民館	山宮 智子

